

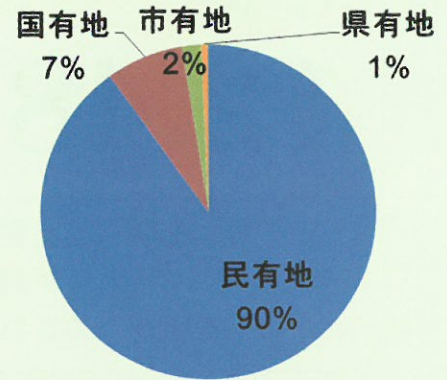
普天間飛行場の概要

施設面積 4.806k m² (480.6ha : 東京ドーム約 100 個分)

所有形態別面積(単位: ha)

民有地	国有地	市有地	県有地
432.9	35.9	8.6	3.1

↓ 所有形態別面積の割合



地主数 3,874 人 (平成 26 年 3 月末)

年間賃借料 約 71 億 7,600 万円 (平成 25 年度実績)

基地内軍人・軍属 約 3,200 人

日本人基地従業員 204 人 (平成 26 年 3 月末)

宜野湾市の従業者数 33,821 人(平成 26 年 経済センサス:総務省)

普天間飛行場は市面積の約 1/4 を占めていますが、日本人従業員は 204 人で、市内従業者数のわずか 1/165 程度となっています。

普天間飛行場の常駐機 48 機 (平成 26 年 10 月末現在)

MV-22B	オスプレイ	24 機
CH-53E	スーパースタリオン	8 機
UH-1Y	ヴェノム	3 機
AH-1W	スーパーコブラ	9 機
UC-12W		1 機
UC-35D		3 機



沖縄県の米軍基地

沖縄県は日本の国土面積のわずか約 0.6% ですが、在日米軍専用施設面積の約 74% が集中しています。

また、そのうちの約 32% が民有地となっており、国有地が約 87% を占める本土の米軍基地との大きな違いとなっています。



「沖縄の米軍基地の現状と課題」【沖縄県】より